

「田代小学校の上柴立棒踊り伝承活動の取組」

1. 学校名	錦江町立田代小学校
2. 学年・人数	5年生から6年生 23人
3. 日時・場所	(1) 練習の日時・場所 令和6年7月1日(月)～9月20日(金) 上柴立公民館・田代小学校校庭 (2) 発表の日時・場所 令和6年9月22日(日) 第78回秋季大運動会 田代小学校校庭
4. 伝承・活用に 取り組んでいる 郷土芸能、伝統 行事、伝統工芸 品について	(1) 名称 上柴立棒踊り(かみしばたてぼうおどり) (2) 由来 今から約100年前に旧加世田村から旧田代町へ移り住んだ柳田三太郎氏が青年団に広めたことが始まりである。島津の殿様が士気を高め励ますために踊らせたと言われている。昭和10年第1回目の公式奉納が行われた。 (3) 構成等 棒踊りの唄に合わせ、鎌、なぎなたで打ち合う「棒踊り」、六尺棒、刀で打ち合う「六尺棒踊り」、全員で輪になって踊る「甚こ節(相撲甚句)」で構成されている。旧田代町には、柴立琉、猪鹿倉琉、山下琉の三流派があり、踊りの内容は三者三様である。
5. 文化財伝承・ 活用の取組にお いて地域との連 携や工夫した点 等	学校と地域が連携協力しながら上柴立棒踊りを継承していくために、5・6年生を対象に夏休みから棒踊り保存会の指導を受けて練習している。秋季大運動会を披露の場と位置付け、伝承の成果を披露している。保存会の方々と交流を大切に、今後も継続して地域と連携して棒踊りを伝承していけるよう関係の強化を職員全体で図っている。
6. 取組の様子 (練習状況、発 表の場等)	  <p>棒踊り保存会の指導を受けて練習</p> <p>運動会で披露</p>
7. 感想・意見 (参加児童生 徒・保護者・ 保存会・教員 等)	<p>【児童】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年練習したので、体が覚えていてうまく踊ることができた(6年)。 ・ぶつからないか心配だったけど、踊れるようになってよかった(5年)。 <p>【保存会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供たちが棒踊りを引き継いでくれることが嬉しい。 ・真剣に取り組んでくれてよかった。 <p>【教員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保存会の方々が熱心に指導してくださるのがありがたい。 ・教育活動で取り組んでいるが、本質としては地域の方が主体となって継承することが望ましいだろう。今後も地域との繋がりを大切にしたい。